

【Web】アジマイシン Joy セミナー

謹啓 時下、先生方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、下記の要領にて『アジマイシン Joy セミナー』を開催させていただき運びとなりました。

WEB の開催とさせて頂きまして、意見交換の場としてご参加頂けますと幸いです。

ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

2021年8月26日(木) 19:00～20:00

●参加方法●(Zoom Meeting)

招待メール記載の URL、右記の QR コードより入室ください



===== プ ロ グ ラ ム =====

座長:近藤 永子 先生(眼科三宅病院)

『その眼不快感 MGD かも！？～最新の診断と治療のコツ～』

有田 玲子 先生 (伊藤医院・LIME 研究会)

『症例相談会 & ディスカッション』

神野 安季子 先生(眼科三宅病院)

川部 幹子 先生(コスモス眼科)

主 催 千寿製薬株式会社



SENJU



担当者:東海第三グループ 関根 佑一郎

連絡先:08025485364

【抄録】

マイボーム腺機能不全(Meibomian Gland Dysfunction,MGD)は眼瞼炎の一因であり、蒸発亢進型ドライアイの主因である。

日常の一般診療において私たち眼科医が遭遇する最も頻度の高い疾患のひとつだが失明しない疾患でもあり、見過ごされることが多かった。しかしながらその眼不快感に悩まされる患者は多く、症状も長期にわたる場合が多い。また昨今のコロナ禍における VDT 使用時間の増加に伴う MGD 患者の増加は明らかで、近年、特に「瞼」に対する重要性が高まっていることは言うまでもない。

本セミナーでは実際の MGD 患者の臨床例をまじえながら、アジスロマイシン点眼液の最適な適応症例、患者への服薬指導、セルフケア、世界最先端の話題までの一連を披露し、明日からの臨床に役に立つ内容をお届けする。

【ご略歴】

有田 玲子 先生(伊藤医院)

1994 京都府立医科大学卒業

2001 京都府立医科大学大学院博士課程修了

2002 慶應義塾大学眼科助手

2005 伊藤医院眼科副院長

2007 東京大学眼科臨床研究員

2011 慶應義塾大学眼科講師(非常勤)

2012 LIME 研究会代表

2021 日本角膜学会評議員

受賞歴

2008 ドライアイリサーチアワード受賞

2016 ドライアイ部門 最高インパクトファクター賞受賞

海外での活動

2009 国際ドライアイ学会(TFOS) MGD ガイドライン 国際理事

2012 国際ドライアイ学会(TFOS)コンタクトレンズガイドライン 国際理事

2017 国際ドライアイ学会(TFOS)ドライアイガイドライン(DEWS II)国際理事

蒸発亢進型ドライアイ・マイボーム腺機能不全の国際的第一人者として活躍中